

感染症対策及び注意事項

1. 専門部が行う感染症対策

- (1) 体育館は常時入口のドア、2方向の窓を開けて換気を行います。
- (2) 更衣室は少人数で短時間の利用とし、「3密」を避けるようにします。
- (3) 参加人数によって競技実施時には男女別に体育館に入るようにします。
選手・競技役員・審判員・3年生の保護者（1家族2人まで）のみ大会会場に入場可とします。
- (4) 会場入り口に消毒液を用意するので、入場時には手指の消毒を必ず行うようにします。
- (5) 選手は競技時以外、必ずマスクを着用します。競技役員・審判員・3年生の保護者は常にマスクを着用します。
- (6) 大きな気合を出すことにより飛沫が拡がることを防ぐために、表現度の「気迫・気合・冴え」の項目は採点せず、一律に9点を与えることとします。
- (7) 大会中に大きな声で会話、応援をしないようにします。
- (8) 演武後にコートに消毒液を使いモップ掛けを行います。
- (9) 準備運動中や大会観戦時を含め、周囲の人とのなるべく距離を空けてください。

2. 競技団体が定めるガイドラインによる感染症対策

- (1) 一般財団法人少林寺拳法連盟ホームページ
(<https://www.shorinjikempo.or.jp/federation/>)
の3密を回避しての修練形態についてなどを参照してください。

3. 熱中症対策

- (1) 環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応すること。
パソコン <https://www.wbgt.env.go.jp/>
スマートフォン <https://www.wbgt.env.go.jp/sp/>

4. 参加校への注意事項

- (1) 開催準備を進めますが、感染症の状況等によっては中止する場合があります。
- (2) 各校で、生徒の運動パフォーマンスの回復状態、検温結果及び健康状況等を把握した上で大会参加してください。不安な状態であれば参加を見合わせる等の判断をしてください。
- (3) 参加・不参加については、本人の意思を尊重してください。参加生徒は、高体連所定の「参加同意書」を顧問に提出してください。詳細は後日各校に連絡します。
- (4) 生徒及び教職員が、感染者・濃厚接触者となった場合は、保健所が指定する出席停止期間は、大会参加禁止とします。